

議会を傍聴して ちよつと一言

○鞍手町の将来は、やはり道路整備が一番だと思います。優先順位を付けてほしい。

10年、20年後の鞍手町を考えるとください。

北区 河野 好美さん

○一般質問を傍聴して、私には知り得ない町の問題が聞けてよかったです。

一問一答方式の議論、質問者、執行部のやり取りが端的で分かりやすかったが、やや質問者の工夫も必要だと思った。

さらに町長の声が聞き取りにくかった。

いつも思うのだが、質問者が特定の方に限られているようだ。選挙出馬時の主張の勢いを持って発言してほしい。

大池区 松本 秀樹さん

○9月議会を傍聴して驚いたことは、傍聴者の少ないこと、私たちの願いは、明るい町を作ってほしい。また作らなければいけない。

私が思う明るい町づくりとは

行政と議会と町民がひとつの絆となつてこそ、すばらしい町づくりは出来るのではないでしようか。

今こそ町民の一人ひとりが立ち上がる時だと思います。

私は訴えます。12月議会には多くの傍聴者があることを信じつつ。

西区 井立田 秀康さん

○住民は一票を投じた議員の動向を議場で確かめることも、責任の一端ではないか。

町民の声を代弁する筈の議員が一般質問の機会を放棄(定数の半分以上)することについて猛省し、議員として山積する諸問題に対し、熟慮検討した上、内容充実を計り、活発に提案する中から、丁々発止の討議になると思います。

子どもたちの未来へと確かな道筋を、行政、議員、町民が三位一体を構築し切磋琢磨することを切望します。

中山 匿名

表紙の紹介

青空の下、たくさんの方の前で三保育所(剣1・古月・西川1)のお友達と元気に走ったり、踊ったりしてがんばった運動会。楽しい思い出がまた一つ増えました。

剣第一保育所保育士

議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行います。不明な点は、お尋ね下さい。

次回は、12月議会です。

議会事務局 42-2111 (内線 331)



編集後記

▼東日本大震災発生から7ヵ月。原発事故による放射能汚染で、福島県内の除染計画の策定が進んでいます。町議会では「原発からの撤退」の意見書が全会一致で採択されました。

▼国では、復興と原発災害対策の財源問題で増税論議が活発になっています。

▼町議会でも、町民の皆さんの身近な問題から国政問題まで、様々な議論が行われています。是非、傍聴にお越しください。

(宇田川 亮)

発行責任者

議会議長 川野 高實

編集スタッフ

委員長 岡崎 邦博

副委員長 宇田川 亮

委員 田中二三輝

委員 熊井 照明

委員 須藤 敏夫

委員 須山由紀生